

公 告

「武雄市新文化交流施設エリア管理運営計画策定等支援業務」について、公募型プロポーザル方式で委託業者の選定を行いますので、提出方法及び受付の期間を次のとおり公告します。

令和5年7月14日

武雄市長 小 松 政

1 業務の概要

- (1) 発注機関名 武雄市（こども教育部文化課）
- (2) 業務名 武雄市新文化交流施設エリア管理運営計画策定等支援業務
- (3) 業務内容 武雄市新文化交流施設エリア管理運営計画策定等支援業務仕様書のとおり
- (4) 業務予定期間 契約締結日から令和6年3月22日まで  
※繰越申請手続きが未了のため、繰越承認後に契約期間の延長を行い、  
適正期間を確保することとします。
- (5) 契約上限額 9,350千円（消費税及び地方消費税を含む）

2 参加資格に関する事項

(1) 参加資格要件（必須条件）

プロポーザル参加資格は、次の条件を全て満たすこととする。

- ①令和5年度及び令和6年度入札参加資格審査申請書を武雄市に提出し、登録されていること。  
入札参加資格については、測量・建設コンサルタント等又は物品・製造・庁舎維持管理業務委託等のいずれかに登録されていること。
- ②地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4第1項の規定に該当するものでないこと。
- ③武雄市暴力団排除条例第2条第1号から同条第4号までに規定するものでないこと（佐賀県暴力団排除条例第2条第2号から同条第4号までに該当するものでないこと。）
- ④佐賀県及び県内市町の委託業務に係る指名停止等措置要領に基づく指名停止を受けていないこと。
- ⑤会社更生法（平成14年法律154号）による更生手続き開始の申立て又は民事再生法（平成11年法律第225号）による再生手続き開始の申立てをした者でないこと。ただし、更生手続開始の決定を受けた者及び再生計画認可の決定（確定したものに限る。）を受けたものを除く。
- ⑥平成25年4月1日以降に文化施設等の管理運営計画策定等支援業務を受注し、完了した元請の実績を有する者。

### 3 参加希望者提出書類及び審査提出書類

#### (1) 参加希望者提出書類

- ・参加表明書【様式1－1】
- ・誓約書【様式1－2】

#### (2) 審査提出書類

##### ①提案書【様式3－1～5】

- ・提案書表紙 【様式3－1】
- ・業務実施体制 【様式3－2】
- ・予定担当者の経歴等 【様式3－3】
- ・同種業務実績表 【様式3－4】
- ・企画提案書 【様式3－5】

##### ②事業者概要【任意様式、企業パンフレット等でも可】

##### ③見積書及び積算書

### 4 参加希望者提出書類及び審査提出書類の受付期間等

#### (1) 参加希望者提出書類（様式1）の受付期間

令和5年7月14日から令和5年8月2日（休日除く）9時から17時

#### (2) 審査提出書類の受付期間

令和5年8月21日（休日除く）9時から17時まで

#### (3) 受付場所

〒843－8639

武雄市武雄町大字昭和12－10

武雄市 こども教育部 文化課 新文化交流拠点整備室

電話 0954－23－9181

#### (4) 受付方法

持参又は郵送（郵送の場合配達日時の指定、配達記録が残る方法）

### 5 審査の実施方法

審査は、適正な参加表明のあった者（以下「参加者」という。）の中から、選定委員会において、原則として、参加者からそれぞれの提案内容の説明（プレゼンテーション）を受け、提案内容等を下記の事項について総合的に審査し、委託候補者を選定する。

なお、参加者が5を超える場合に、書類選考により第二次審査（プレゼンテーション）の対象者を絞り込むことがある。

#### (1) 審査項目

- ・同種業務実績
- ・業務実施体制
- ・見積書の妥当性
- ・企画提案内容 等

(2) 一次審査（書類審査）

企画提案書等による書類審査を行う。なお、参加者が5者を超える場合、一次審査の結果により、二次審査対象者を絞り込むことがある。

(3) 二次審査（プレゼンテーション審査）

二次審査対象者に対して、プレゼンテーション審査を行う。

プレゼンテーション審査における使用機器は参加者において、審査会場は市においてそれぞれ手配する。

なお、二次審査は令和5年8月30日の予定とし、会場、方法、時刻等については、別途通知する。

6 候補者選定結果の通知等について

(1) 令和5年9月上旬までに最も適した候補者を選定し通知を行う。また、選定した者と契約額等の協議成立後、随意契約を締結する。

(2) 選定されなかった者に対しては、理由等を明記し通知を行う。

なお、通知した日の翌日から5日（休日除く）以内に書面により選定されなかった理由についての説明を求めることができる。

上記の説明を求められた発注者には、説明を求めることができる最終日から起算して5日（休日除く）以内に書面により回答する。

7 その他

(1) 本プロポーザルに参加する費用は、すべて参加者の負担とする。

(2) 提出された書類は返却しない。ただし、提案書の著作権はそれぞれの提案者に帰属するものとする。また、武雄市はこの書類を保存、記録し、図録等により公表する権利を有するものとし、公表の際の使用料等は無償とする。

(3) 本プロポーザルに係る情報開示請求があった場合は、武雄市情報公開条例に基づき提案書類等を公開する場合がある。

(4) 提出期限後の提案書等の提出、差し替え等は認めない。

(5) 提案者が1者であっても本プロポーザルは実施し、審査の結果業務を適切に実施できると判断された場合には、当該提案者を優先交渉権者とする。

(6) 問い合わせ

本業務に関する質疑等は、次により書面（様式2-1）にて、電子メールで問い合わせること。

（期間）

令和5年7月14日から令和5年7月27日 9時から17時（休日除く）

（問い合わせ先）

武雄市役所 こども教育部 文化課 新文化交流拠点整備室

電話番号：0954-23-9181 FAX：0954-23-9811

Eメール：bunka@city.takeo.lg.jp

(質疑に対する回答)

質疑書を受理した場合、速やかに電子メールで回答し、武雄市のホームページ上で閲覧に供する。